

S001-17

Zoom meeting A : 11/1 PM1 (13:45-15:30)

15:00~15:15

SGEPSS における次期マスタープランを見据えた大型研究計画の提案課題について

#津川 卓也^{1,2)}, 将来構想 WG SGEPS²⁾

(¹ 情報通信研究機構, (² 地球電磁気・地球惑星圏学会 将来構想 WG)

Proposed projects from SGEPS²⁾ for large scientific research project in the next SCJ's Master Plan

#Takuya Tsugawa^{1,2)}, SGEPS²⁾ Future Survey Working Group²⁾

(¹ NICT, (² SGEPS²⁾ Future Survey Working Group)

In this section, proposed projects from SGEPS²⁾ for large scientific research project in the next SCJ's Master Plan.

学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン（以下、「マスタープラン」という。）は、学術的意義の高い大型研究計画を広く網羅し体系化することにより、我が国の大型研究計画のあり方について、一定の指針を与えることを目的として、日本学術会議により策定されている。2010年に最初のマスタープランが策定され、2011年に小改定後、3年おきに改訂が行われ、2020年に現在の「マスタープラン2020」が策定されている。マスタープラン2023の策定の実施の有無については現時点でまだ未確定であるものの、次期改定の可能性を念頭に置いた対応として、日本学術会議地球惑星科学委員会及び地球・惑星圏分科会より、マスタープラン2020のフォローアップと、新規の大型研究計画の創出に向けて、地球惑星科学分野大型研究計画のヒアリングが実施された。ここでは、SGEPS²⁾を母体とする大型研究計画の提案を検討しているものとして、会員から情報提供された課題について紹介する。